

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年2月6日

事業所名 しあわせ駅北中城

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	2	1		雨天時には過ごせるスペースが限られてくるので、レイアウトをさらに工夫して児童が過ごしやすい空間作りに努めたいと思います。
	2	職員の配置数は適切である	7	3			法令で必要とされる配置数ではありますが、専門性の高い支援ができるよう日々職員もスキルアップし、更なる支援を目指せるよう取り組んでいきたいと思ひます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	9	1			日々、適切な配置・スペース活用等心がけておりますが、支援の質向上に今後も務めてまいります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8	2		朝礼やミーティングにて連携を図り、業務の改善に努めている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9	1		保護者の評価を参考に改善している途中です。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	1		事業所ホームページにて掲載しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1	6		現在、実施できておりませんが、今後導入を検討中です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9	1		社内による、キャリアアップ研修、新人研修や、所属事業所外の事業所体験、保育園体験を本社にて実施し参加しております。	さらに職員一人ひとりのスキルアップに向けた研修に参加し、資質向上に努めてまいります。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10			本人や保護者の思いを踏まえながら、お子さまの成長に繋がるよう職員間で観察し、支援計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8		2	個々に合わせたアセスメントツールを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	9	1		職員ミーティングで活動プログラムを話し合い、児童の状況に応じて活動計画や療育目標を定めております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10			季節に合わせた内容や、平日と土・祝日とでメリハリをつけたプログラムを行うよう工夫しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	2		季節や利用時間を考慮しながら室内外での活動を計画し、年齢別に適した課題取り組みを設定できるよう心掛けております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9		1	子どもたちの発達段階に合わせて、定期的に活動内容を発展させたり工夫するよう努めています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	2		朝礼にて、前日の申し送り・当日の支援内容や役割分担等の確認を行っております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	2		日誌を書く時間等に児童の様子を伝えるよう工夫しています。	今後も工夫を重ね、改善をしていきたいです。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10			記録は支援計画に基づいた視点で内容を記録しております。より良い支援に繋げていく為にも職員同士での情報共有など徹底して行いたいと思ひます。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10			更なる成長をサポートできるよう、引き続き定期的なモニタリングを行ってまいります。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	7	2	1	ガイドラインを意識して活動の組み合わせを行い、子ども達へより良い療育支援ができるよう努めていきます。		
関係機	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10			児童発達支援管理責任者が参加するよう努めており、その他児童と関わりの深い職員も参加するよう調整していきたいと思ひます。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8	2		学校からのお便りや、電子メールによる連絡事項を元に調整を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3		7		対象児童の利用が無い為、現時点では行っておりませんが、必要に応じて対応していきたいと思ひます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8	2		担当者会議で情報共有を行いながら、各機関との連携を図っております。今後も継続的な支援ができるよう心掛けてまいります。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6	2	2	担当会議等で相談支援専門員と共に情報共有できる場を設けております。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	5	4		研修等の機会があれば、今後ぜひ参加できる体制を整えたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	1	8		感染予防の為に活動を制限しておりましたが、今後は体制を整えて、活動プログラムに組み込んでいきたいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	1	8		今後参加の機会を作っていきたいと思っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10			送迎時や保護者の事業所お迎え時に、少し時間を取って、児童の様子等を話す機会を設けて、共通理解を得、家庭と連携出来るよう努めております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		7	3		職員研修では“ペアレントトレーニング”等の勉強会を行っておりますが、今後、保護者の皆様に、ペアトレも含め、何らかの親支援を提供できるよう努めていきたいと思っています。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10			契約時に書面と口頭で説明を行っています。契約時以降に説明を求められる場合にも対応いたします。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10			保護者からの相談には、随時対応しております。ご家庭での様子もお聞きできるよう保護者とのコミュニケーションを大事にしていきたいと思っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			10		感染予防の為に保護者会等を控えていたのですが、今後は保護者交流会等も行っていきたいと思っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10			保護者の皆様が、ご意見を伝えやすい環境づくりを行い、さらに迅速・適切な対応ができるよう心掛けております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10			毎月1回お便りを発行し、子供達の日頃の様子や共有したい事をお知らせしています。連絡体制等については、SNSを利用し素早い周知対応ができるよう心掛けております。	
	35	個人情報に十分注意している	10			保存書類は窓から見えないよう、保護シートや錠錠での管理を行っております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10			特性を考慮しながら本人が理解しやすい言葉を用いたり、写真やイラストを添えて説明を行うよう心掛けております。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			10		現在は行っておりませんが、今後検討していきたいと思っています。	
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9	1		各マニュアルは職員に周知し、資料も保管し、常時閲覧可能としています。今後は保護者への周知徹底にも力を入れていきたいです。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	1		既定の避難訓練に加え必要な防災・防犯訓練を行い、取り組んでいきたいと思っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	1		社内研修にて定期的に行われています。事業所内にもポスター等を掲示し、職員間で意識するよう努めています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9	1			現在、対家児童無し。 身体拘束に関する注意事項等はマニュアル化しています。 今後、身体拘束を必要とする児童が利用になった場合は、作成したマニュアルに基づいて行うことを全職員に周知徹底し、個別支援計画に記載を行います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10			医師ではなく保護者からアセスメントでいただいた情報を元に対応しております。今後も必要のある時には対応していきます。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10			ヒヤリハット事例集は職員に周知し、資料も保管し、常時閲覧可能としています。		